



第2次平塚市都市マスタープラン 素案

平成19年10月

平塚市

目 次

序章 都市マスタープラン策定の趣旨 -----	1
序.1 平塚のこれまでの都市づくり	1
序.2 策定の背景	2
序.3 策定のねらい	4
序.4 位置づけと役割	5
第Ⅰ章 都市づくりの課題 -----	9
I.1 都市づくりの骨格的な課題	10
I.2 都市づくりの分野別の課題	14
第Ⅱ章 都市づくり全体構想 -----	15
II.1 将来の都市の姿と、これからの都市づくり	15
II.2 将来都市構造	18
第Ⅲ章 ひらつかの顔づくり -----	25
III.1 中心市街地	26
III.2 ツインシティ	28
III.3 ひらつかウエスタンヒルズ	30
III.4 ひらつかセントラルパーク	32
III.5 ひらつかコーストステージ	34
第Ⅳ章 分野別の方針 -----	37
IV.1 土地利用の配置方針	38
IV.2 道路と交通の整備方針	44
IV.3 住まいを支える都市づくり方針	50
IV.4 産業を支える都市づくり方針	53
IV.5 うるおいの都市づくり方針	55
IV.6 環境と調和する都市づくり方針	61
IV.7 安心安全の都市づくり方針	64
第Ⅴ章 地域別の方針 -----	今後検討
第Ⅵ章 実現の方策 -----	今後検討

■方針内容の文章表現（語尾の記述）について

「めざします」……比較的大きな概念（例：コミュニティのあるまち）などの目標や方向性に向けて、取り組んでいく場合につかいます。

「進めます」……取組みを優先的に推進する場合につかいます。

注：「〇〇を進めます」とするよりも、「〇〇します。」の方が自然な場合や、その用語自体が意味を持つ場合は「〇〇します」と表現しますが、内容としては「〇〇を進めます」に該当します。例：整備、形成、実施、支援、保全、高める、など

「努めます」……目標達成に時間がかかるが、継続して取り組んでいく場合につかいます。

「検討します」……取組を進めるため、今後内容等を検討する場合につかいます。

「誘導します」「働きかけます」……主体が市でない場合につかいます。